

委託事業者選定プロポーザル 評価基準

1 委託候補者の選定について

事業者から提出のあった企画提案書に基づき、選定委員会の各委員において、各事業者毎に評価を行う。各委員の評価結果を踏まえ、選定委員会による総合的な評価により、最終的な委託候補者の選定を行う。

2 評価項目について

(1) 業務内容の理解度 (配点：20点)

- ・万博の取組成果を単なる報告展示にとどめず、本県の文化・芸術等と融合させ、県民の有意義なレガシーとして展開するという目的を深く理解しているか。
- ・展示場所の特性や、文化施設が集積する環境の意義を的確に捉えたコンセプトとなっているか。

(2) 企画提案の企画力及び実行性 (配点：40点)

ア 空間演出 (15点)

- ・展示場所の特性を活かし、照明や陰影等の演出手法を効果的に用いた空間が創出されているか。
- ・必須展示である「阿波指物障子」及び「藍染オブジェ」を、単なる陳列や間仕切りにとどまらず、空間演出の構成要素として効果的に活用しているか。

イ 連動企画との連携及び広域誘客効果 (15点)

- ・同時期に開催される連動企画等との関連性（歴史的背景や色彩等の文脈）を持たせたストーリー構成となっているか。
- ・他施設での連携展示等を含め、施設間の回遊性を高めるとともに、関西圏等からの広域誘客に資する効果的な提案となっているか。

ウ 体験型企画の提供 (10点)

- ・万博レガシーを題材とし、単なる娯楽にとどまらず、子ども等の学びや知的好奇心を刺激する体験型企画（ワークショップ等）が提案されているか。

(3) 業務実施体制及び計画の実現性 (配点：20点)

ア 現場運用と安全・環境対策

- ・機材の排熱や騒音への対策など、鑑賞環境や施設運用ルールへの配慮がなされているか。
- ・来場者の安全管理を最優先に、展示物の確実な転倒防止対策等を講じているか。

イ プロジェクト管理と出口戦略・効率的かつ透明性の高い進行管理手法等が提案されているか。

- ・展示終了後の「阿波指物障子」等に対する確実な燻蒸処理、簡易梱包、および移送・保管計画が妥当であるか。

(4) 経費積算の妥当性 (配点：20点)

- ・委託料上限額の範囲内で、提案内容に対する見積額及び積算根拠が明確かつ妥当であるか。
- ・不測の事態に柔軟に対応するための「追加安全対策等経費（実費精算対象）」が確実に計上されているか。
- ・限られた予算を網羅的な配置等に分散させることなく、広域誘客や文化・芸術等への誘導といった本業務の目的を達成するため、効果的かつ適切な予算配分となっているか。

3 評価項目の配分について

提案書の記載内容を踏まえ次の配点により評価する。

項 目	配 点
(1) 業務内容の理解度	20点
(2) 企画提案の企画力及び実行性	40点
(3) 業務実施体制及び計画性の実現性	20点
(4) 経費積算の妥当性	20点
評価点合計	100点

また、点数における評価の目安は次の通りとする。

評 価	割 合
優れている。	10割(100%)
やや優れている。	8割(80%)
中程度である。	6割(60%)
やや劣っている。	4割(40%)
劣っている。	2割(20%)

【※企画提案にあたっての共通の前提（選択と集中について）】

提案にあたり、核となるコンテンツを際立たせる意図から既存展示物等の一部を使用しない場合、その理由が提案書に明記されていれば、網羅性の欠如をもって減点とはしません。

4 選定委員会での選定について

各委員の採点の合計の高い企画提案から優先的に委託候補者とし、各委員の評価及び採点をもとに、委託候補者を選定する。ただし、評価点の総採点数が60%未満の場合、適格性に欠けるとして「採用者なし」とする。